目次

本書の	目的······3
[音の基	
001	音の発生と伝搬8
002	音の三要素、音楽の三要素 10
003	音楽と音響の用語、単位 11
004	注意したい音楽と音響の用語14
[音の高	iさ・周波数]
005	音波と電磁波の波長、周波数
006	音の高さと周波数 18
00	7 人物 ヘルツ
800	対数めもり (寄稿:嶋田実) 20
009	オクターブバンドの中心周波数 24
010	音の高さの感覚量メル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
[音律・音	音程]
011	ピタゴラス音律、音階の作り方26
012	ピタゴラス音律の補正 <5度圏の仕組み>30
01	3 人物 ピタゴラス
014	純正律(純正調)の仕組みと周波数比33
015	音律年表 <三分損益法、順八逆六法> 36
01	6 人物 バッハ38
017	基準周波数(A4)年表39
018	十二平均律周波数 ······ 40
019	セント値41
020	音名、階名、周波数42
021	和音と調性44
022	音階(スケール)の構成音47
023	家庭用ピアノ、基準周波数と調律カーブ48
024	絶対音感の精度
ade	ditional column 1 ビート研究事始め

[リズム]	1	
025	拍子	
	アクセント位置と拍子構成	
027	ビート	56
028	速度標語	58
02	9 人物 メルツェル	59
030	ビートの抑揚 <アゴーギク、テンポルバート>	30
03	1 人物 マイルス・ディビス	34
[音の大	[きき]	
032	音圧と音圧レベル <騒音計>	36
033	音の大きさをデシベルで表す (寄稿:嶋田実)	38
034	音の大きさの感覚量ソーン	70
035	騒音計の聴感補正特性	71
036	騒音レベル 生活編•音楽編•鉄道編	72
037	許容騒音レベル	75
038	NC曲線····································	
03	9 人物 ベル	77
[聴覚]		
040	最小可聴音の限界曲線	78
041	聴野	79
042	等ラウドネスレベル曲線	30
043	等ラウドネスレベル曲線の比較	
	ditional column 2 世界の名ライブハウス ····································	
044	マスキング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
045	ピッチ変化、テンポ変化の探知能力 8	36
[楽器と	音色]	
046	楽器の分類法	38
047	楽器の奏法による分類	90
04	8 人物(神) アポロン <ギリシャ神話の楽器>	92
049	楽器の音域	94
050	楽器の周波数範囲	97
051	楽器の音色	98

052	楽器の倍音 (寄稿:津曲健仁)	
053	ホルマント	
054	楽器音、大きさの時間変化(エンベロープ)	
05	55 人物 スタインウェイ	
056	楽器音、高さの時間変化 <ヴィブラート、トリル、トレモロ>	108
057	楽器音、倍音の時間変化(音色) (寄稿:津曲健仁)	
058	楽器のダイナミックレンジ	112
[楽器の)発音構造]	
059	膜の振動1(ドラム、太鼓)	
060	膜の振動2(ドラム、太鼓)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
061	音板の振動(木琴、鉄琴)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
062	気柱の振動1(管楽器) (寄稿:津曲健仁)	
063	気柱の振動2(管楽器) (寄稿:津曲健仁)	
064	弦の振動(弦楽器) (寄稿:津曲健仁)	124
	65 人物 ストラディバリ	
ade	lditional column 3 楽器の博物館	127
[楽器辞	[李典]	
066	いろいろな打楽器1(膜・木・金属板などを叩く)	
067	いろいろな打楽器2(音板•パイプを叩く)	132
068	いろいろな鍵盤楽器	
069	いろいろな弦楽器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
070	いろいろな管楽器1(木管楽器)	140
071	いろいろな管楽器2(金管楽器)	142
072	いろいろな和楽器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
073	いろいろな電気楽器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	146
074	いろいろな電子楽器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	148
[音の伝	「搬と室内音響」	
075	空気中の音速 <風による影響>	150
076	気体•液体•固体中の音速	152
07	77 人物 ヘルムホルツ (寄稿:嶋田実)	153
078	音の伝搬	154
ade	lditional column 4 世界の名ホール ····································	155

079	反射、吸収、透過、回折、屈折156
080	ドップラー効果158
081	残響音(リバーブ)、反響音(エコー)160
082	残響時間、残響時間周波数特性162
083	ホールの残響時間163
084	ホールの最適残響時間164
085	スタジオの最適残響時間166
08	6 人物 ドップラー167
087	伝送特性168
880	透過損失170
089	遮音等級172
090	吸音率174
[音楽と	音響のエッセイ]
091	音の世界を考える (寄稿:山崎金造)176
092	言葉を超えるもの ~音楽の力~ (寄稿:谷口ひとみ)178
093	コンサートPAとライブPA (寄稿:恵木健太郎)180
094	アナログシンセサイザとストローの笛 (寄稿:嶋田実)182
095	世界音楽巡り カリブの音楽184
096	耳を鍛える186
097	楽器工作の薦め188
098	ドラムスの魅力190
099	熱狂 ライブ・イン・ニューヨーク192
100	アメリカ大陸横断鉄道 ライブ・アット・ラウンジカー194
参考図	書、資料、WEBサイト ······196
おわりに	
索引…	203
特別寄	高者、イラスト製作者、編著者 紹介 ······208